

**スーパーグレインとして注目を集める「米国产ソルガムきび」トークショーを開催****エリカ・アンギアルさんの Happy Sorghum Life トーク&NY 発 最新グルテンフリー事情  
～ソルガムきびでヘルシー&ビューティ～**

アメリカ穀物協会（本部ワシントンD.C. 日本代表 浜本哲郎）は、幕張メッセにて開催のFOODEX2017において、2017年3月8日（水）に「エリカ・アンギアルさんのHappy Sorghum Life トーク&NY 発 最新グルテンフリー事情～ソルガムきびでヘルシー&ビューティ～」トークショーを開催、約65名のプレス、ブロガー、食品関連業者にソルガムきびの良さを伝えました。

このトークショーは対談形式で行われ、エリカ・アンギアル氏は自身のソルガムきびを取り入れたグルテンフリー・ライフスタイルを紹介。ソルガムきびの良さや、ソルガムきびに含まれる栄養価について解説し、さらに、抗酸化性を持つ新しい機能性素材としてのブラックソルガムきびを紹介しました。

また、NYナチュラルグルメ・インスティテュートシェフ・インストラクターの山田英代氏は、ソルガムきびが海外メディアで2017年注目の食材として取り上げられていることに触れ、なぜ今ソルガムきびが注目されているのかを説明しました。

さらに、現在アスリートの多くが全粒穀物やグルテンフリーに注目していることから、オリンピックなどの国際競技大会を控え、その需要に応えるグルテンフリー食材としてのソルガムきびの可能性を紹介しました。

ソルガムきびは、食物繊維、ミネラルを豊富に含む穀物です。また、すべての品種においてグルテンを含みません。中でも「ホワイトソルガムきび」は小麦に最も近いグルテンフリー穀物として、小麦アレルギーをもつ方々にとって魅力的な食材となっています。粉は他のグルテンフリーの粉との相性も良く、いろいろな粉と合わせてグルテンフリーの焼菓子や製パンに、また天ぷらや唐揚げなどの揚げ衣やソース作りにも適しています。粒は炊飯したり茹でて雑穀として主食用にしたり、サラダやスープに活用するなど、様々なメニューに取り入れることができるため、世界中で料理やお菓子に幅広く使用されています。アメリカ穀物協会マネジャーの星澤道代は、「グルテンフリーの食材や機能性食材として期待されているスーパーグレイン - ソルガムきびを、ぜひ、ヘルシーダイエットに生かしていただきたいと思います」と述べました。



セミナーの様子

**アメリカ穀物協会 エリカ・アンギャルさんの Happy Sorghum Life トーク  
&NY 発 最新グルテンフリー事情  
～ソルガムきびでヘルシー&ビューティ～トークショー実施要項**

【対 象】 プレス、ブロガー、食品関連業者

【開催日時】 2017年3月8日(水) 13:10～14:00

【会 場】 幕張メッセ

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1

【内 容】 トークショー：

- ◆エリカ・アンギャルさんの Happy Sorghum Life トーク  
栄養コンサルタント エリカ・アンギャル
- ◆NY 発最新グルテンフリー事情とソルガムきびの活用  
NY ナチュラルグルメ・インスティテュート  
シェフ・インストラクター 山田英代

【講 師】

**エリカ・アンギャル**

シドニー工科大学卒業、健康科学学士。ネイチャーケアカレッジ卒業（栄養学）。オーストラリア伝統的医薬学会（ATMS）会員。2004年から8年間ミス・ユニバース・ジャパン公式栄養コンサルタントとして、ファイナリストたちに「美くなる食生活」を指南。栄養学、薬理学、生理学など予防医学における幅広い専門知識を駆使し、“内側からより美しく、心も身体もすこやかに輝く”をテーマに、食とライフスタイルを発信している。

**山田英代**

日本で寿司職人の修行後、和食職人、ペイストリーシェフとしてニューヨークのレストラン等で働く。自分自身のヘルスカウンセリングを行う為に Institute Integrative Nutrition に入学。自分の体質がグルテンフリーとヴィーガン食に適していることを発見し、カウンセラーの免許を取得後、専門料理のインストラクターとしてクラスを始める。基礎から健康料理を学び直す為、ヘルシー料理の専門学校 Natural Gourmet Institute に入学。卒業後に同校にてシェフ養成クラスの講師として働き始め、現在に至る。

【主 催】 アメリカ穀物協会

**アメリカ穀物協会 概要  
US Grains Council (USGC)**

アメリカ穀物協会 (USGC) は、米国産の大麦、トウモロコシ、グレイン・ソルガム (ソルガムきび)、およびその加工製品の国際市場の創出と拡大を目的とした、民間の非営利団体です。当協会は、1960年にワシントン D.C. に創設され、ワシントン D.C. 本部を拠点に、国外に9事務所を置き、50を超える国々で活発な市場開拓プログラムを展開しています。

1961年には、日本事務所が東京に開設されました。現在、日本は世界において米国産穀物の最大の、そしてもっとも信頼性の高いバイヤーであり、米国農業にとって非常に重要な顧客でありパートナーです。日本事務所は、積極的な市場促進プログラムを実行し、穀物輸入業者、飼料メーカー、養鶏、畜産生産者そして工業用・食品用トウモロコシ加工業界の皆様は、技術的情報やマーケット情報を提供し、トウモロコシ、大麦、グレイン・ソルガム (ソルガムきび) およびその関連製品の新用途の紹介や普及につとめています。

**アメリカ穀物協会 (日本事務所)**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-20 第3虎の門電気ビル 11

アメリカ穀物協会 HP : <http://grains.jp.org/>

ソルガムきび HP : <http://sorghum.jp/>

**このリリースに関するお問い合わせ先：**  
アメリカ穀物協会 トークショー事務局 (株式会社つきプランニング)  
担当：飯塚・外川  
iizuka@tsuki-p.com / togawa@tsuki-p.com  
Tel: 03-6222-7115 Fax: 03-6222-7116